



GPS RaceLink 取付ガイド



- GPS RaceLinkデバイスは、技術委員がステータスランプを確認できることを条件に、チームの判断で任意の位置に設置可能です。
- GPS RaceLinkデバイスは、データの送受信をRFアンテナが担うため、外部への見通し（ラインオブサイト）は不要です。
- ドライバーインフォメーションディスプレイ（DID）は、フラッグシグナルおよびレースコントロールからの情報が表示される画面を、ドライバーおよび主催者の車載審判カメラから視認できる位置に設置してください。
- GPS RaceLinkデバイスのケーブル配線は、干渉を防ぐためロールケージチューブの片側に沿って配置してください。
- GPS RaceLinkデバイスのケーブルや機器の固定にアルミテープを使用することは禁止されています（干渉の原因となるため）。

GPS RaceLink アンテナ設置位置

- TSL製のGPS RaceLinkアンテナは、車両ルーフ前方のフロントガラス上端の後方付近、車両左側に取り付けてください。ロールケージの位置を考慮しつつ、フロントガラスから200mm以内に設置する必要があります。
- TSLタイミング用GPSアンテナから500mm以内には、他のアンテナを設置してはなりません。
- TSLタイミング用RFアンテナから300mm以内には、他のRFアンテナを設置してはなりません。
- アンテナ取り付けのため、ルーフに恒久的な穴あけ加工が必要です。